



社会福祉法人のぞみの会
大塚保育園
大塚子どもふれあい館
園長 石坂 芳
令和3年6月1日発行 No.462

6月の園だより

6月も新型コロナウイルス感染症により緊急事態宣言の再々延長が発出されました。保護者の皆さまも、日常生活で感染防止の対策を講じながら日々を送っていると思います。イギリス型・インド型変異型ウイルスが徐々に増えています。高齢者の対象のみならず一般の方々も早くワクチン接種が出来るようになるといいですね。

昨年は、初めてのコロナ禍に日本全体が右往左往し、保育園でも対応に追われ、子ども達に係る“集団で集まる行事等”に対し“中止或いは縮小”をして対応をしてまいりました。が、今年は、できる限りの感染対策を考慮しながら、できる範囲で縮小をしてでも園行事を行いたいと思います。引き続き、保護者の皆さまのご理解ご協力をお願い致します。

今年は、まだ梅雨前ではありますが、エントランスの茄子、トマトの苗の成長がよくわかります。子ども達も園庭で遊んでいる時、水やりをしながら成長を楽しみにしています。夏の収穫を楽しみに毎日楽しく見守っていききたいと思います。

園長

行事予定

- 1日(火) 歯科健診
- 2日(水) 体操のじかん(にじ)
- 3日(木) リトミック(そら/ひかり)
- 4日(金) お弁当箱の日
- 7日(月) 歯科健診予備日
- 8日(火) 歌のじかん
- 9日(水) 乳児健診
体操のじかん(ひかり)
- 10日(木) リトミック(ひかり/にじ)
- 15日(火) 歌のじかん
- 16日(水) 体操のじかん(そら)
- 17日(木) リトミック(にじ/そら)
- 18日(金) すいか割り
(幼児クラス・プール開き中止の為)
- 22日(火) 誕生会
- 23日(水) 体操のじかん(にじ)
- 24日(木) リトミック(そら/ひかり)
- 26日(土) ティーキャンプ(年長)
- 30日(水) 体操のじかん(ひかり)

《みずあそび》

先日の“行事の変更について”のおたよりでもお知らせしましたが、今年度は水着を使用せずに水遊びを行います。持ち物等詳細は、後日お知らせを配布致します。

《すいか割り》

今年度は、プールを使用していないため、プール開きはありませんが、幼児のみクラス毎にすいか割りを行いたいと思います。乳児は午後おやつにすいかを味わいます。分園は小さいすいかを切って“すいか体験”です

《ティィキャンプ(年長)》

年長さんのティィキャンプは、13:30登園 ~ 19:30降園を予定しています。送迎の調整をお願い致します。詳しくは、後日お知らせを配布致します。

お知らせ

幼児クラスの保育参加ですが、緊急事態宣言が引き続き発令されておりますので発令中の6月は中止とさせていただきます。再開時期は追ってお知らせ致します。

新しいお友だちの紹介

にじぐみ
みどり帽子さん

お礼

本園正門前の倉庫床張り替え工事が無事に終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

ヨロシクね。

《コロナウイルス感染症予防に関して引き続きのお願い》

- ※送迎は保護者の方1名でお願いします。(園児以外のお兄さん、お姉さんも園内には入らないようお願い致します。)
- ※登園時、必ず手洗い・消毒をして下さい。
- ※受付にて検温をお願い致します。
- ※保育利用時間(就業時間+通勤に必要な時間)のお預かりをお願い致します。
- ※園児本人・ご家庭の方でPCR検査を受けた場合、または濃厚接触者になった場合は園にご連絡下さい。

お子さんのかみつき・ひっかきについて ~「止められなかった」~

成長の過程の中で自我が芽生えてくると始まります。(1歳~2歳位と言われています)「これ、ぼくの」「こわだしの場所」こう言った気持ちがあってもまだまだ言葉になりません。お子さんみんながするわけではありませんが、終わらないこともあります。誰かを傷つけようという気持ちは全くありません。私たち保育士は「どうしたの?使いたかったの」「痛かったね」など気持ちを汲み取り、「貸して」「待っててね」等どうしたらよいか手立てを伝えていくお手伝いをします。「自分のものは自分のもの・友だちのものも自分のもの」の時期なので空間の保障をしてあげられることが大切になります。また、少しづつ言葉が出てくると、今までの経験を言葉で表現するようになります。と同時に、お友達の気持ちもわかるようになるので「どうぞ」「ありがとう」といえる関係も芽生えていきます。言葉の発達には個人差・経験値があります。またクラスの中でも、順繰りにその時期を迎えるので「何度も噛まれて、しっかり見ていただきたい」という保護者の思いも当然生まれてくるでしょう。保育士は、かみつき・ひっかきを放置しているわけではなく、時として、声かけが間に合わず起こってしまったりすることがあります。「止められなかった」と自己嫌悪。

園での様子やご家庭での様子をうかがいながら、保護者の皆様と保育園で二人三脚でお子さんの成長を見守っていきたく思います。お子さんを真ん中において、「そんなときなんだ、成長の一つなんだ」と思える関係を作りたいと思います。適切な発達の時期に必要な経験を・・・排除の原理ではなく、さってしまったお子さんの気持ちも、してしまったお子さんの伝えきれない思いをもわかってあげられるようでありたいと、お互いの関わりあいの中で成長して学んでいく事の保障を工夫をしながらしていきたいと思ひます。保護者の会話の中で「お互い様なものね」と言ってくださったり、してしまったお子さんの保護者や、保育者もあたたかな気持ちになり、その言葉に甘えないように身を引締めようと思ったエピソードがありました。



“泡立て”

液体洗剤を入れて泡立て機で、混ぜ混ぜ♡

水が大好き!!

…テラスでも、水を使うお仕事をしています。



“食器を洗う”
洗ったら拭くまでやっています!

モンテッソーリ指導

鶴沼先生と一緒にお仕事を楽しんでいます。



“拭く”
床が濡れたら、拭きます!

せんたく



洗濯板を使ってゴシゴシ…

長い行程になるので、集中力が必要ですがみんな一生懸命取り組んでいます(^O^)/

窓拭き

スプレーでシュ!!
布でキュキュッと仕上げます!



絵カード
メロンって知ってるよ!

のり貼り



形を意識して貼っています



スポンジ絞り

ポウルからポウルへ
お水の引っ越しです!

かたつむり
葉っぱの下に
隠れているよ!



花を生ける

自分で選んだ花瓶に
自分で選んだ花を
挿します!

マスク生活が続きますね…

マスクでの生活が始まり1年以上経ちますが、お子さんの言語発達の面ではお子さんに口元を見せてゆっくり発音することが大切です。(特に0~2歳の言語吸収の時期) お子さんは無意識的に言語を吸収していくので、ご家庭でもできる限りマスクを外してコミュニケーションを取って頂けたらと思っています。